

(3) 2012年(平成24年)8月2日(木曜日)

居眠り運転対策で議論



NPO法人ヘルスケア
ネットワーク(OCHI
S)が主宰する「安全と
健康を推進する協議会」
(両輪会)の第11回両輪
会が7月25日、大阪市内

両輪会

のホテルで開催された
(写真)。

今回のテーマは、今年
4月に発生した関越自動
車道での高速ツアーバス
居眠り運転事故などを受
けて「どうしています

関越道バス事故を教訓に

代表の作本貞子OCHI
S理事が今回のテーマ設
定の経緯について説明。
居眠り運転の原因は過労
なのか、他の要因として
脇見運転、漫然運転、動
静不注意なのか前置きし

短時間仮眠を推奨した。
このあと恒例となった
4人前後のグループディ
スカッションに移り、そ
れぞれの事業所内での事
故事例を披歴して、その
原因と対策を意見交換し
た。締めくくりには

か? 居眠り運転対策」

(高速ツアーバス事故を
踏まえて)とし、トラッ

クやバスなど運輸業界の
居眠り運転対策をクロ
スアップした。

両輪会の冒頭、両輪会

ながら、運転者の体調管
理の重要性を訴えた。

情報提供では、OCHI
ISの黒田悦子保健師が

職場における居眠りの要
因と防止対策を説明し、
居眠り運転予防のため

た。毎回表面化しつら
い各社の個別の事案を提
示し、参加者からの意見

を聞きながら各社の今後
の取り組みの参考として
おり、健康起因による事
故の防止策としている。